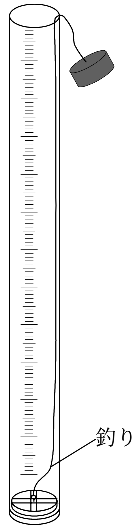
透視度の調査（例）

簡易透視度計を用いた透視度の測定手順の例を以下に示す。

①測定器の上から水を注いで口いっぱいまで入れる。

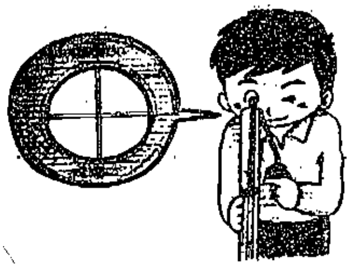
②水面の上にフロートグラスをのせる。（水面の乱反射防止のため）

③水面から少し離れた（10 cm以上）ところから覗きながら、標識板についた釣り糸を引き、標識板を上昇させる。



④標識板の二重線が識別できるようになったところをチェックする。

⑤標識板の二重線がはっきり見えるようになったところをチェックする。



⑥　④と⑤の測定結果を記入用紙に記入する。

見えはじめたところから、はっきり見えるところの２点をチェックする

二つの点をチェックするにあたっては、標識板を上げたり下げたりして繰り返し、それぞれ平均的な数値を採用する